

男女共同参画の視点からの防災

事例集

【取組の概要】

- ・男女共同参画部局と危機管理部局が連携して「**男女共同参画の視点からの防災手引書**」を作成。
- ・これを活用し、「**地域で活躍する女性防災リーダー育成事業**」を実施。
- ・事業により育成された女性リーダーは身につけた知識を自らの活動で実践。

□「地域で活躍する女性防災リーダー育成事業」

県内3箇所（県東部、県西部、県中部）で実施。

講座は2日間の連続講座で、2日間受講した者に修了証を交付。

受講者名簿を市町へ情報提供、静岡県男女共同参画人財データベースに登録。

年	受講者数
H25	184名
H26	134名
H27	122名

□アンケート調査の実施（9～10ヶ月後）

（主な回答）

- ・知識をつけたことで意見を言うことができるようになった。
- ・自治会の会議で話をするよう呼ばれた。
- ・地域で**男女共同参画をテーマに防災講演会を実施**し、総合防災訓練では男女の役割を逆転させた。
- ・**市と協働でママの防災力をアップさせる事業を実施**した。

平成28年3月現在

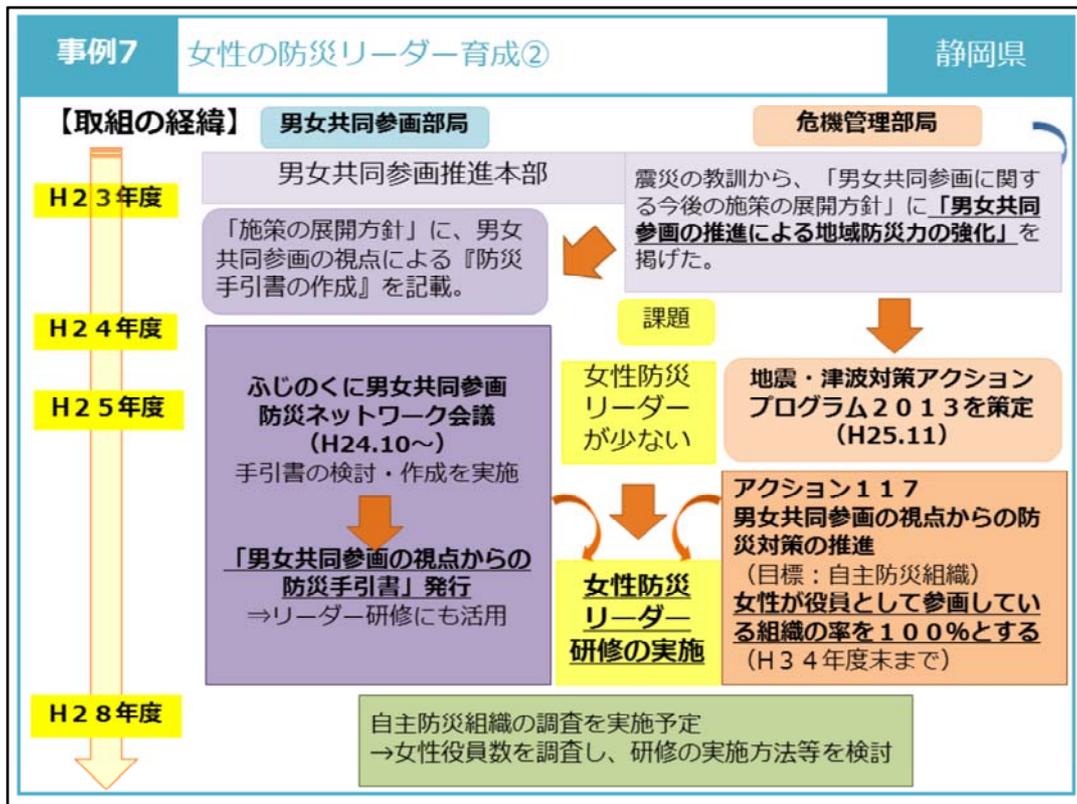
女性リーダーを育成する取組です。

静岡県では、男女共同参画部局と危機管理部局が連携して地域で活躍する女性リーダーの育成に取り組みました。

取組の概要を説明します。

【ポイント】

- ✓ 男女共同参画部局と危機管理部局が連携して男女共同参画の視点からの防災手引書を作成しました。
- ✓ この手引書を活用し、女性防災リーダーの育成事業を実施しました。
- ✓ 事業では、地域防災で実際に活躍するための工夫をしたことから、育成された女性リーダーは事業で身につけた知識を地域に還元しています。



取組を行うことになった経緯を説明します。

【ポイント】

- ✓ 危機管理部局も含めた男女共同参画推進本部において、男女共同参画の推進による地域防災力の向上を掲げています。
- ✓ 男女共同参画部局では、防災手引書を作成し、危機管理部局では地震・津波対策アクションプログラムの中で男女共同参画の推進を目標として掲げています。
- ✓ 実際に地域でリーダーシップを発揮する女性防災リーダーが少なかったことから、両者のこれまでの取組を踏まえ、両者が連携しながら防災リーダー研修を実施しました。

【取組のポイント】

地域の防災女子カパワーアップ講座
HUG演習の様子

防災劇とHUGを行い、避難所の困難・課題について男女共同参画の視点で考えるグループワークを実施。

防災食レシピの調理&試食



白和え

材料：豆腐1丁、乾燥ひじき（わかめでも）、粉、めんつゆ大2、塩小1/2、砂糖大1/2、すりごま大3
作り方：粉があれば、小さく切っておく。豆腐の水を切り、ビニール袋に入れる。粉、ひじき（わかめ）、調味料を入れる。ビニール袋の口を閉じ、よくもんで混ぜる。粉が入った場合は砂糖を減らす。豆腐の水がよく切れていなくても乾燥ひじき（わかめ）が吸着するのでOK。

- ・研修2日目に「身近な防災講座を企画する」講座を設け、参加者たちに研修で学んだ知識を所属する団体などで広めるスキルを身につける。
- ・研修終了後、「発表交流」の機会を設け、3カ所で開催された研修参加者が一堂に会し、研修の「成果発表（研修後の取組等）」を行い、フォローアップを実施。

取組のポイントを説明します。

【ポイント】(講座内容)

- ✓ 講座では、避難所の困難・課題について男女共同参画の視点を考えるグループワーク等、防災と男女共同参画の視点の重要性を学びます。
- ✓ 研修修了後に実践するため、「身近な防災講座を企画する」講座を設置し、リーダーとして講座を行う側になるための工夫も実施しています。
- ✓ 修了後は研修参加者が一堂に会して研修後の自らの取組等を共有する機会を設けることによってフォローアップを実施しています。

【取組のポイント】

危機管理部局と男女共同参画部局の連携

- ・危機管理部局と男女共同参画部局の強い連携により、地域防災計画や男女共同参画基本計画などに防災・男女共同参画双方の視点を主流化。

⇒防災施策自体への男女共同参画の視点の導入
⇒男女共同参画施策での防災の取組が加速

**両者の取組が相乗効果に！**

- ・女性防災リーダー育成事業の内容は、学識経験者の助言を得ながら、男女共同参画部局（男女センター等含む）と危機管理部が協働で作成。

男女共同参画の視点からの防災手引書
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-150/bousaitebikisho.html>
 静岡県地震対策アクションプログラム
<https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/seisaku/ap2013.html>

静岡県くらし・環境部
 県民生活局男女共同参画課
 054-221-3363
daniyo@pref.shizuoka.lg.jp

(つづき)

【ポイント】

- ✓ 男女共同参画部局と危機管理部局がそれぞれの担当する計画等に防災と男女共同参画の視点を記載しています。
- ✓ 男女共同参画部局が防災に取り組むことにより、防災分野での男女共同参画が推進し、危機管理部局が男女共同参画に取り組むことにより、防災施策へ男女共同参画の視点を取り込まれ、より地域防災力の向上につながります。
- ✓ このように、両部局が連携することによって、両部局の担当施策に相乗効果が生まれます。